

エコウィーク2023

わた わた
棉・綿

越谷市教育委員会

棉:「綿」の実をつける植物。
綿:綿毛や綿花。一般的に
ワタを指す言葉。



糸車（越谷市教育委員会蔵）

本日は、ご来館、有難うございます。

普段の生活のなかで何気なく使っている綿製品。わが国で綿が広く普及したのは意外に新しく、江戸時代になってからでした。そのことによって先人たちの生活は大きく変わりました。まずは健康面、そして産業への影響です。わが国では棉はどのように栽培されたのでしょうか。市域の史料を中心にみていきたいと思います。

「和棉」と「洋棉」はどのように異なるでしょうか。(パネル②③⑤をご参照下さい。)

棉の生長過程

葉裂：一枚の葉が手の平のようになっている葉。和棉と洋棉ではその深さが異なります。

和 棉



発 芽



双 葉



葉裂が深いのが特徴です。

葉の生長



葉裂は和棉より浅いのが特徴です。

洋 棉



棉はアオイ科なので、ハイビスカス、オクラ、芙蓉などの花とよく似ています。



開 花



実が下向きにつきます。

結 実



開 裂

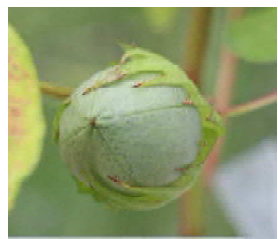


綿毛が下向きに垂れ下がります。

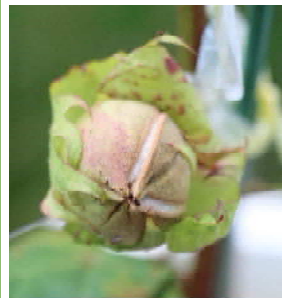
綿毛露出



花は黄色や白色が多いです。白色の花の中には、夕方に紅色に変化するものもあります。



実が横向き又は上向きにつきます。



綿毛は上向きです。